



—地域保全・地域活性化部門—

京都府農業協同組合
中央会長賞

萩原集落協定

福知山市



“有志グループ”を結成し 一人一人の“負担軽減”へ

集落の農地を荒廃させたくないという強い思いから、有志による新たな農作業グループを結成し、「そば」を栽培して遊休農地の有効活用などを始めました。結成1年目から、グループで活動すれば個人に掛かる負担を軽減できることを実感し、この取組の効果を他地域へも普及できればと考えています。



農地の荒廃防止

集落の農地を守るため、有志グループで積極的に保全活動を行っています。



一面に広がる美しい「そばの花」

秋には「そば」を栽培し、今後は春の「れんげ」栽培を計画しています。その美しい景観は、地域住民にも喜ばれています。



集落全体で共同活動

中山間直接支払の協定共同で獣害柵を設置し、集落全体で鳥獣害防止対策をしています。